

広 報

# 富士川

9 月 号

昭和53年 9 月20日 発行

No. 206

## 町のメモ

昭和53年 9 月 1 日 現在

人 口	16,908人
増 減	+23人
男	8,389人
女	8,519人
世帯数	4,109世帯
面 積	31.09km <sup>2</sup>

富士川町 総務課



## 行方は？ 球に聞いとくれ

“ゲートボールは、だれでも出来て、グループで楽しめる”ということで最近老人に大変人気があります。

当町でも、まきの木大学ゲートボール部（宇佐美芳友部長）の老人が毎月2回“体力、仲間づくりの輪を広げる”目的で（株）富士川製紙グラウンドをお借りしてゲートボール大会を開いています。8月19日に行われた大会は、生憎

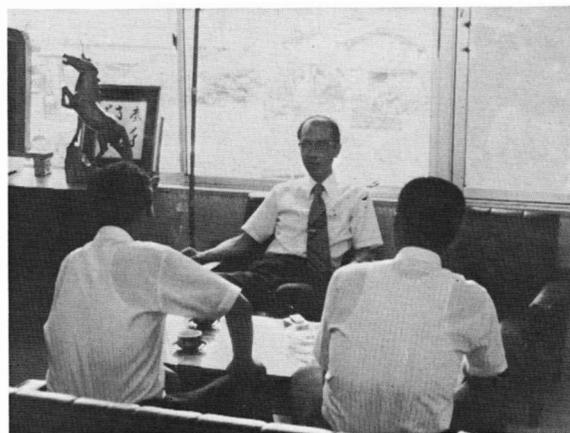
の小雨にも拘らず、30人の老人が参加して、中にはゲームを忘れて世間話しに熱中し、自分の番を忘れてしまう老人やら、和気あいあいとした楽しい大会でした。

また、老人の間からは「月に2回では少すぎる」とか「ゲートボールの専用コートが欲しい」など、積極的な意見が聞かれました。



上 一日民生課長

下 開放された町長室



行政を円滑に進めるうえで町長みずから職員と同じ立場で、同じ位置で町民のみなさんに接するとともに、各課の実情を知り今後の町政に生かしていこうと、町長の「一日課長」を行っています。8月30日環境衛生課を皮切りに9月1日民生課、7日学校給食センター、12日教育課を行い、以後計画的に各課を行います。

係長から、課の事務内容の説明を受けたあと、施設、現場をまわり課長処理文書の決裁を行い、課員とのミーティングや1日の感想を述べ終了します。

常葉町長は、「今回、私自身が各課の実情をより深く把握するため、住民サービスの第一線に立つ各課をまず実施しました。職員が意欲的に職務を遂行している姿に、行政をあずかる者として

の重大さを再認識しました。今後も機会をつくり継続して実施をし、円滑なる町政への期待に答えたい」と語っていました。

また、これに先がけて、町民だれからも声をかけていただき、町政に対する意見はもちろん、地域のみなさんの建設的な意見や要望を直接に聞く場を、と町長室を庁舎2階へ移動し、執務をとっています。

### 「対話の町政」へ出発

### 「一日課長」を実施中

### 区民、協力して避難

### 木島区で防災訓練



駿河湾に震度7の大地震が発生し、と想定した防災訓練が9月3日早朝木島区で実施され、避難訓練や救助訓練を実施しました。

午前7時30分全町にサイレンが鳴り、地震発生を広報無線で知らせると、区民は一斉に行動を開始。防災ずきんやヘルメットをかぶって避難場所の木島河川敷広場に向った。子どもの手を引く母親や「負傷者」を担架で運ぶ人たちは

真剣な表情で急ぎ足ながら落着いた様子で訓練を行いました。

火災発生も想定され、区内各所で消防団の消火作業や自主防災組織がパケツリレーを行い避難、消火などにあたる区民は一糸乱れぬ動きを見せました。

また、同河川敷広場では、消火法やケガの応急手当の実習を実施しました。

# 二幼増築工事の着工まぢか

## 12月に完成予定

### ひろびろ教室へ第一歩

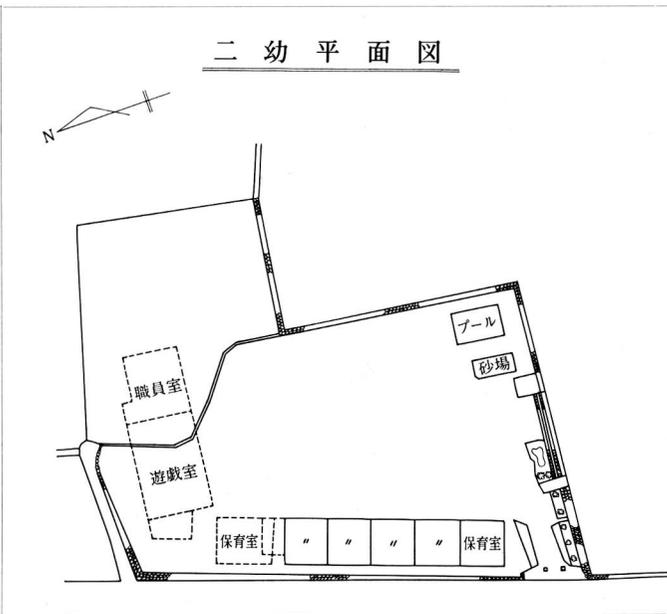
町立第2幼稚園は、昭和30年第2小学校の一隅に5才児の1年保育で開園し、42年には、現在地に3保育室、職員室、遊戯室を備えて落成移転しました。当時、同園の園児数は81人でしたが、近年の松野地区開発によるベッタタウン化で人口の増加は著しく、本年度は園児数が156人に増え、保育

室の不足を遊戯室で補っている現状です。また、来年度は今年以上の園児増加が見込まれるところから現在の職員室、遊戯室を保育室に改装して2保育室を増やしました。

一方、園庭も1749㎡と狭く体操の授業や運動会などに支障をきたすようになり同園東側の民有

地806㎡を買い上げ473㎡の園庭拡張を行い、残りの土地は、新しい職員室、保育室、遊戯室の増築に当てます。なお、増築工事は10月から12月完成を目指し着工します。

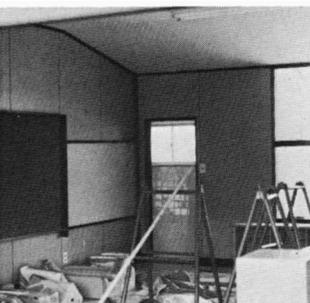
この工事のあいだ、年長組2クラスが第2中学校の教室で勉強することになります。



費用	668万円
請負業者	佐野組
着工	53. 7.22
竣工	53. 8.31

面積	806㎡
費用	764万円
請負業者	錦織建設
着工	53. 6.26
竣工	53. 8.31

※ 点線部分が増築関係です



年度	4歳児	5歳児	合計	クラス数
47年	51人	49人	100人	4
48	69	58	127	4
49	62	76	138	4
50	67	78	145	4
51	76	74	150	4
52	68	80	148	4
53	85	71	156	5



# 読書の秋

## 図書館の利用状況は

週休2日制の普及により、生活の中に占める余暇が増えています。余暇の利用方も、レジャーの多様化やモータリゼーションの現出により動的なものへと欲求が移っています。しかし秋と読書とは切っても離れられないものです。そこで町立図書館（川村清館長）の利用状況について紹介しましょう。

同図書館は昭和27年蔵書1、486冊で出発し、26年を経た現在9、700冊になり多くの本が住民のみなさんの利用を待ち望んでいます。

昭和52年度の図書館利用者は、総数で4、981人、開館日1日平均18人とあまり利用されていません。この主な原因としては、同館が国道一号线に隣接している、図書館に必要な静けさに欠けている、月別には、学生が夏休みという

### 利用人員状況

総数	4,981人	100%
性別	男	51
	女	49
年代別	小・中	71
	高・大	20
	一般	9
利用別	館内	84
	貸出	16

### 図書館メモ

開館日  
平日 12時～19時  
日曜日 11時～17時  
休館日  
毎週月曜・祭日  
毎月末日

### 図書館だより

図書館長 川村 清

お盆の16日に図書館の事務にあたる機会を得ました。

受験勉強に旺盛なファイトを燃やす高校生、無心に読書三昧に入っている中学生、マンガを楽しむ小学生等にまじって一般の方（富士市の方2人）も見えられました。小学生で考古学の本の貸出を願っているのもしみや、小学5年の男子が他人のいすをきちんと整理しているのを見て、家庭や学校のしつけの良さをうかがい、背負うた子に教えらるる思いがしました。

漱石の本を借りて帰る中学生の後姿に、緑陰で読書に耽るゆとりある夏休みの生活がほほえましくのばれるのでした。心地よい夕風が吹きこむ頃まで、一心に問題に取り組む高校生に、閉館を告げるのをためらい、そっとしておいてあげて心ゆくまで勉強させてやりたいと思うこともありました。

緊張感の中に明るい雰囲気のためよう館内の一でした。

先日ある定年退職された方から自由の時間の中で少しでも読書をして第2の人生を充実させたい、という話を感銘深くききました。

子どもが本の世界に入っている利益は大きく分けて2つあると思います。1つは、そこから得たものの考え方によって、将来複雑な社会でつばに生きていけるようになることと、また育っていくそれぞれの段階で、心の中で楽しい世界を経験しながら大きくなっていかれることだと思います。

人間は生涯かかって成長するものと考えていますので、大人と本との関係にもこれは当てはまると思っています。

町単独でこのような施設を持っていることは、他に誇りうるもので、恵まれています。読書環境は十分とはいえませんが、約1万冊の蔵書が整えられています。

時あたかも読書の秋を迎えましたので、図書館を宝の持ちぐされにしないよう、ぜひ町民の皆様にご関心をもってお気軽に活用していただくようお願いいたします。皆様に関心され、役立つ図書館になるよう努力いたしますので、ご指導とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

## 町の「と」の目標

# きれいな町にしましょう

### 駅東口に花壇を

東町二（天野武雄区長）では8月20日富士川駅東口広場に立派な花壇を完成しました。

これは広場を花と緑でいっぱいにして、当駅利用者の気持をよわらげたい、という目的で行ったものです。

当日は、朝早くから天野区長をはじめ、組長さん10数人が、猛暑の中ダンパーでの土運びや花壇造りの奉仕作業を行いました。

天野区長は「これで、広場への無断駐車や子どもの事故がなくなつて、明るい広場になる」と語っていました。また、花壇には、サツキやツツジの植樹を検討しています。来年には通勤・通学のみなさんの目を楽しませてくれる綺麗な花が咲くでしょう。

◇東町二では、植木を寄付される方を捜しています。みなさんも緑の広場造りに協力下さい。

○連絡先―天野武雄様宅  
電話 81-0306



東口の花だん



富士川駅西口

### 今年目標

#### 駅西口に

区友会（若月忠雄会長）は、町の今年目標「きれいな町にしましょう」を、もう一度みなさんに認識していただきたいと、8月21日富士川駅西口に、大きな看板を建ました。

これからも同会では、みなさんが多く利用する広場・施設などに今年目標の看板を設け、きれいな町づくりの推進に努めていきます。

町民のみなさん  
で明るい住みよ  
いきいな町に  
しましょう！

### 町への寄付金

（敬称略）

- 200,000円 (社会福祉費に) 旭町 飯野 信敬
- 3,192円 白寿会宮町老人クラブ
- 10,000円 石川 和年 北松野
- 5,000円 佐野 佳秀 大北
- 2,050円 渡辺 敏定 旭町
- 2,000円 稲葉 広 清水町
- 1,430円 千鳥会舟山町老人クラブ
- 20,000円 清水クラブ
- 1,000円 古川喜代松 宮町
- 5,000円 松下弥佐久 山田
- 11,200円 根方・平清水・市場老ク
- 50,000円 望月 菱 相生町
- 10,000円 朝比奈栄樹 清水町
- 50,000円 匿名 50,000円
- 100,000円 天野 武雄 東町二
- 5,000円 松下すみ江 儘下町
- 15,000円 立正佼成会富士教会
- 10,000円 桐山 謙一 北松野
- 30,000円 田中 好子 清水町
- 2,534円 森山 国臣 宮町
- 20,000円 木楽会木島老人クラブ
- 50,000円 伏見 益司 坂下
- 石川 文夫 北松野
- 420枚 雑巾 幸和会幸町老人クラブ
- 48枚 雑巾 渡辺洋幸 新町
- 150枚 雑巾 白寿会宮町老人クラブ
- 130本 竹ぼうき 明かるい町づくりの会
- 幸町支部
- 望月 清 四十九
- 砂糖 15K
- 化粧石けん 9箱

### 防災と防犯

Q 「住民意識調査」の中で要望の第1は、防災と防犯である事を知り驚きました。

防災対策については、一昨年から各地区の自主防災組織の結成を町から勧められ、現在16区を数える事になりました。しかし、残念ながら今迄の町行政の防災に対する指導・施策は満足のものとはいえません。

また、当町の犯罪件数が3町で一番多く、町民の知らぬ間、親の気がつかぬ中に、犯罪の芽が忍びよっており、噂によれば

## 町民の声

暴力団の進出も機を伺っているとか気の許せぬ問題です。町は、防災・防犯対策としての施策をどの様にするのか町民の要望に答えるべきものと思えます。

では、十分検討し反映できるように努力いたします。具体的な提言であります防災対策についてですが、国では大規模地震対策特別措置法が公布され、これにより県・市町村とも対処していく所存です。

A 「町民の声」に、早速ご投稿ありがとうございました。あなたが住民生活に密着した諸問題に深い関心を持ち、町行政遂行上のご提言に深く感謝いたします。

町におきましても、昭和60年を目標とした基本計画を策定中ですので、ご指摘の事項につ

当町でも、当面する行政課題の一つとして対策を推し進めているところでです。地震に対する臨戦的防災計画の直直しを早急に完了する予定で作業を進めるとともに、通信網の充実と自主防災組織の育成・強化について年次計画で更に進めていきます。当面、自主防災組織

補助金・連絡用無線機の購入設置等を9月補正予算に計上いたします。

次に防犯についてですが、ご指摘のような事例は一步間違えば家庭を破壊するばかりでなく地域住民へも多大な影響を与えることです。現在の社会生活の中でより高い文化的な生活を望むのは、人間としての常でありましようが、一寸したときに犯罪は忍びよるものです。社会教育の中でも「青少年を守り育てる運動」「社会を明るくする運動」等の中で関係者にご努力を願っておりますが更に実りある運動として町民の中に定着するよう努力したいと思えます。

では、大会新記録を出し県標準記録を突破、県下でも向うと敵なしでした。同君は「昨年2位だったから、今年はずいぶん優勝したかった。念願がかなって嬉しい。今は勉強より水泳の方がいい」など現代っ子ぶりのチャットのぞかせていました。

県大会の記録は次の通りです。

◇バタフライ	
50メートル	34秒42
100メートル	1分15秒62



### 北松野チームが優勝

第22回町民野球大会

町体育協会(尾崎初男会長)主催の町民野球大会は、町内14チームが参加して8月12日・13日の両日にわたり富士川河川敷スポーツ広場で開かれました。

両日とも好天に恵まれ広場では好プレー、珍プレーの続出でした。熱戦の結果は、次の通りです。

優勝 北松野チーム  
準優勝 南松野チーム  
三位 東町・日の出町チーム  
小池チーム

### 県水泳大会で

加瀬沢君が優勝

2学期もまじかに迫った8月26日、県水泳連盟主催の県小学生水泳大会が草薙県営プールで開かれ第一小学校の加瀬沢哲也君(6年)が50メートル・100メートルバタフライで優勝しました。

同君は、4年生の時から水泳スポーツ少年団に入団するなど、根からのカッパ子で、昨年は同大会で2位に入賞しています。本年も県大会に先がけて行われた郡大会

開かれ、県下で男子5人の健康優良児の中に第一小学校の若月幹尚君(6年)が選ばれました。

当日は、運動能力テストや健康診断を行い、各審査とも優秀な成績で通過しました。同君は、体格や運動能力がすぐれているだけでなく児童会活動などでリーダーとして活躍している現代っ子です。

同君のお父さんは「家庭での健康に対する指導は、毎週、町体協陸上部が行うサンデーマラソンに必ず参加させている、これが今回の好結果にもつながっているのでは」と述べていました。

8月28日朝日新聞社と県教育委員会主催の心身とも健やかな健康優良児を決める53年度県審査会が

### 健康優良児に 若月幹尚くん

れた距離を歩く競走など行い健康安全指導の充実を図っています。この成果として、51年には、同校が健康優良校に選ばれました。

また、本年も、生徒たちは、健康優良児に選ばれたり、県小学生水泳大会での優勝など、各方面で活躍しています。

ころぶとすぐ骨折する、ナイフを使えない——など最近の子どもはひ弱になったという声がよく聞かれますが、町立第一小学校(渡辺邦男校長)では、毎朝、生徒たちが自主的に校庭をランニングや遠い山を見て近視の防止、年2回のがんばろう会

### 第一小学校に 二つのホットニュース

## お知らせ

### 住宅統計調査にご協力を

10月1日実施

この10月1日には、全国的な規模で住宅統計調査が行われます。この調査は、全国の約500万の住宅・世帯を対象とした「住宅の国勢調査」ともいわれる大規模な調査です。

その結果は、国、都道府県や市町村などが立案、実施する住宅建設計画、都市計画、環境整備計画など基礎資料として用いられます。

調査をお願いするお宅には、9月24日から30日までの間に、調査員が調査票の記入をお願いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

この調査票に書かれた事柄は統計を作るために使い、そのほかの目的に使うことはありませんから、安心して正確な申告をしてくださるようお願いいたします。

当町では、7地区が調査対象になっていきます。あなたのお宅に何う調査員は、次の通りです。

- (調査地区)
- ◇堺 町 根上 純子
  - ◇本通り一 太田 国弘
  - ◇新 町 芦川潤一郎
  - ◇本通り四 深沢 尊明
  - ◇原 方 村松 薫
  - ◇大 北 佐野 静雄
  - ◇道下道上 中川 久一

### 無料法律相談所開設

1と き 10月7日(土)  
午前10時から  
午後3時まで  
清水市旭町  
清水市役所5F  
(第二会議室)

2と き 清水市旭町  
清水市役所5F  
(第二会議室)

### 3相談者

県弁護士会所属弁護士  
静岡地方方法務局事務官  
静岡家庭裁判所事務官

### 交通相談

交通事故などで  
お困りの方は  
お気軽にご相談下さい

とき 10月11日(土)  
13時から15時  
ところ 富士川町役場  
きく人 氏原綾夫

### 総合相談

心配ごととはどんな事でも  
お気軽に  
ご相談下さい

とき 10月20日(金)  
9時30分より  
ところ 老人福祉センター

## 戸籍の豆知識

(その1)

「戸籍」という言葉を聞いて皆さんはどう感じますか?おそらく「戸籍」という言葉(しよほん)や抄本(しよほん)という言葉は聞いたことがあるが、赤ちゃんが生れたときや人がなくなつたとき、また結婚したとき役場に届けるということを思い出されるでしょう。

しかし、戸籍については、例えば本籍とか筆頭者という言葉が出てきますが、おおかたの人は、はつきりわからないと思います。わからなくて当り前ですが、役場へ行つたときや、一つの知識として知っていると便利です。ですからこの広報紙を利用して戸籍や住民票、印鑑証明等について少しづつお知らせしていきたいと思ひます。今回は、第一回として戸籍関係から始めます。

本籍と住居は、昔は一つのものでありましたが、現在は全く違ひ、住所は、本人が住んでいるところであり、本籍地は、日本国内ならどこに定めてもかまいません。極端に言えば、皇居内におくこともできます。

ですから皆さんの中には、現住所と同一番地に本籍がある人もいますし、他の市町村や静岡県外にある人もいます。

逆に、他市町村に住んでいて富士川町に本籍がある人もあります。

本籍の表わしかたは○番地と○番という2つの方法があります。当町では例えば、中之郷○○番地、南松野○○番地というように、番地が表示されています。現在富士川町の本籍数(戸籍数)は、6,510戸、本籍人口は、19,606人です。



# 戸籍の窓

53・7・20〜8・19

(敬称略)

## おめでた

区名	出生児	保護者続柄
木島	芦川 七美	靖 長女
〃	角替美代子	進 二女
〃	角替加代子	進 三女
相生町	若月 仁美	章弘 長女
上町	齋藤 奈央	行廣 長女
舟山町	望月 弘仁	亘 長女
旭町	渡邊真希子	秀明 二女
四十九	益木理都子	幸男 長女
〃	森山 智行	恵五 長男

## 一里塚



先日、会津地方へ旅行した際、磐梯山を観光しながら、僕達の富士山の八ノ字型が崩れる日の事を考えた。

磐越線の中から見たコニーデ型の磐梯山は実に優美で、裾野に広がる深緑の自然は通りすがりの心にも、何か安らぎを与えてくれるものがあつた。しかし翌日バスで裏側に回って、その眺めの違いに驚かされた。赤膚をむいて噴煙を

宮町	三輪 涼子	良晴 長女
小池	蓮池 香絵	豊久 三女
〃	佐野 陽一	守男 長男
〃	佐野 知洋	哲司 二男
本通四	石原 瞳	茂正 二女
〃	大木 美穂	三山 二女
幸町	佐野季美子	季廣 長女
〃	梅崎 京子	勝 長女
〃	赤松富喜子	靖夫 長女
南町一	蓮池 俊司	永司 二男
南町二	岡田 美紀	信雄 長女
〃	丸山ゆかり	政良 二女
清水町	太田 千恵	郁雄 長女
大北町	上村 芳徳	栄治 三男
儘下町	小林 収	登 二男

## おしあわせに

区名 氏名 転出先

四十九	木内美智代	清水市
東町一	酒井 洋子	富士市

## かなしみ

区名	氏名	年齢
相生町	齋藤富太郎	七四
宮町	佐野福次郎	八六
清水町	石川 伊作	八〇
大北町	佐野 春子	三四

## おわび

前回発行8月号の戸籍の窓おめでたの欄で、相生町の浅野和男さんの子どもさん、和美さんを長男と掲載しましたが長女の誤りですので、おわびして訂正させていただきます。

## チームワークもよく

### 見事なレシーブ

日頃の家事から離れ伸々とバレーボールを、と8月27日婦人バレーボール大会が町立社会体育館と第一小学校体育館の2会場で行われました。

当日は、町内から18チームが参加して、コート狭しと熱戦を展開しました。今回の大会は、選手が審判も行うなど、従来の大会とは違い、婦人が積極的にスポーツに打ちこむ姿勢のみられた有意義な大会でした。

## 富士川短歌会

七月詠草 (天野 寛選)

宮町 山田たか子  
うつとうしき日和に今日も農作業  
為しつづ吾は梅雨明けを待つ  
本通り 齊藤とし子  
いつの間に老境に入りし夫と吾血  
圧計買いて測り合うなり  
宮町 若田 幸江

幾たびか芥除けと又被われぬ水口  
の稻伸ぶる間もなく  
旭町 吉田 合子  
夏の真風田子の浜辺にトランジス  
ターを聞きつつ一人釣人のあり  
本通り 長橋 安子  
この家に越して初めの夜の更にと  
タンの屋根に雨ふる音す

- 優 勝 川坂、堺町Aチーム
- 二位 相生町チーム
- 優 勝 清水町チーム
- 二位 南町チーム
- 優 勝 八幡町チーム
- 二位 宮町チーム
- 優 勝 東町日の出町チーム
- 二位 本通りチーム

相生町 長谷川ゆり子  
還暦と聞きしが若き師の君は第二  
詩集を今日出版す  
小池 佐藤 ちよ  
もろこしを喰い荒しゆくからすど  
も追われる畑を蹴りたちてとぶ  
本通り 望月 緑

- 優 勝 八幡町チーム
- 二位 宮町チーム
- 優 勝 東町日の出町チーム
- 二位 本通りチーム

紫陽花の色をあせしを切りたれば  
新芽いきおう梅雨のもどりに  
小池 中川しな子  
たわ易く農離れよと子の言うを思  
い出しおり草刈りつつも  
四十九 塩川 恒子

なお、各プロットの優勝チームは、11月18日に蒲原中学で行われる郡大会に出場します。

消毒の終りてホースたぐる畑風のはこべる山百合の匂い

(S)